



今枝憲彦社長

当初は衣料関係の染色が専門でしたが、昭和50年代に、衣料だけではなく繊維が立ち行かなくなると判断し、カーシート等の産業

当社は、愛知県の尾張地方にある繊維産業の盛んな町、一宮市で1916年(大正5年)に創業し、100周年を迎えた老舗の染色工場です。現在は、自動車産業資材や電車、バスなどのシート、スポーツソックス、着圧タイツ、寝装品、インテリア品などの用途の糸を加工しています。新規技術開発としては、導電繊維や繊維状電子タグの取り組みがあります。当社が立地する尾州地域は古くから毛織物業が盛んで、高いシエアを誇った時期もありました。しかし、消費者ニーズの多様化、高級化の進行や中国等の新興工業国の追い上げ等の影響を受け、現在のよつな厳しい状況に至って

わが社の技術開発

茶久染色株式会社

染色技術を産業資材へ

先端素材CNT開発に活用

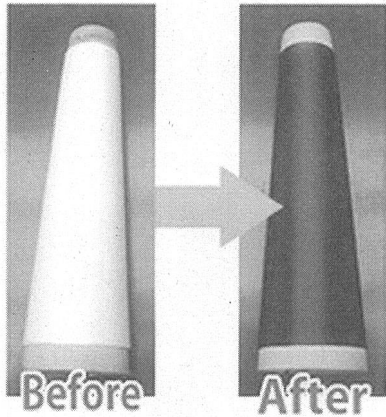
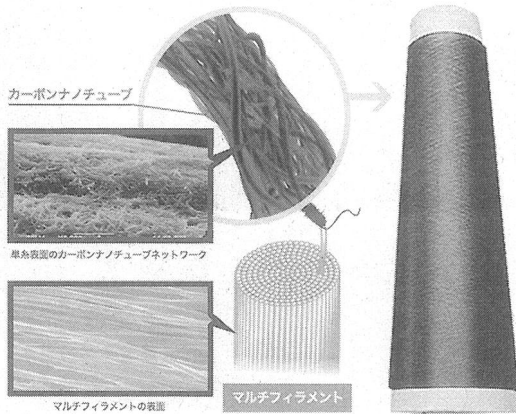


写真1 加工前後サンプル

性と熱伝導性といった優れた特性を有する素材です。ポリエステルの分散染料はナノ材料なので、ナノサイズのCNTも同じような染め方で染まるだろうとCNT分散液にて試したところ、上手く染めることができました。

これまで培ってきた染色加工技術を応用し、試行錯誤の結果、糸の表面にCNTを精密かつ均一にコーティングした新しい導電繊維の開発に成功しました。今取り組んだ研究開発

既に第4回「ものづくり日本大賞(経済産業大臣賞)」を始めとする各賞を受賞し、当社の技術力は高い評価を受けています。CNTは鉄の数十倍の高強度で、金属並の高い導電



カーボンナノチューブ

岐阜発足のカーボンナノチューブネットワーク

マルチフィラメントの顕微鏡

写真2 導電繊維「Qnan」糸構造

<会社概要>

| | |
|------|------------------------|
| 会社名 | 茶久染色株式会社 |
| 所在地 | 愛知県一宮市開明字刈安賀道31番地 |
| 代表者 | 代表取締役社長 今枝憲彦 |
| 電話 | 0586・45・2345 |
| FAX | 0586・45・2326 |
| URL | https://chakyu.co.jp |
| 設立 | 1916年(大正5年) |
| 資本金 | 3200万円 |
| 社員数 | 61人 |
| 事業内容 | 各種繊維の糸によるチーズ染色加工と機能性加工 |

おり、現在、事業化に向けた取り組みを進めています。ヒーター用途向け及び、軽量電線向けに開発を進め、センサ水着防止用途、融雪用途として大手メーカーでも採用されており、現在もさらなる用途を広げたいと考えています。この開発製品は、当社の技術力の向上、海外製品との差別化の象徴として新たな商圏を広げていける可能性を十分に持っており、国内のみならず、海外にも積

当社は、このような経済環境を「衣料」から「産業資材」へ転換することによって乗り切ってきました。

資材の染色技術に参入しました。さらに、将来の柱となる新分野の開拓が必要との認識のもと、2007年より本試作開発のシースとなった「カーボンナノチューブ」を融合」を図る取り組みで、

「以下、CNT)の開発を本大賞(経済産業大臣賞)を始めとする各賞を受賞し、当社の技術力は高い評価を受けています。

既に第4回「ものづくり日本大賞(経済産業大臣賞)」を始めとする各賞を受賞し、当社の技術力は高い評価を受けています。

「以下、CNT)の開発を本大賞(経済産業大臣賞)を始めとする各賞を受賞し、当社の技術力は高い評価を受けています。

既に第4回「ものづくり日本大賞(経済産業大臣賞)」を始めとする各賞を受賞し、当社の技術力は高い評価を受けています。

既に第4回「ものづくり日本大賞(経済産業大臣賞)」を始めとする各賞を受賞し、当社の技術力は高い評価を受けています。

既に第4回「ものづくり日本大賞(経済産業大臣賞)」を始めとする各賞を受賞し、当社の技術力は高い評価を受けています。